学校便り10月



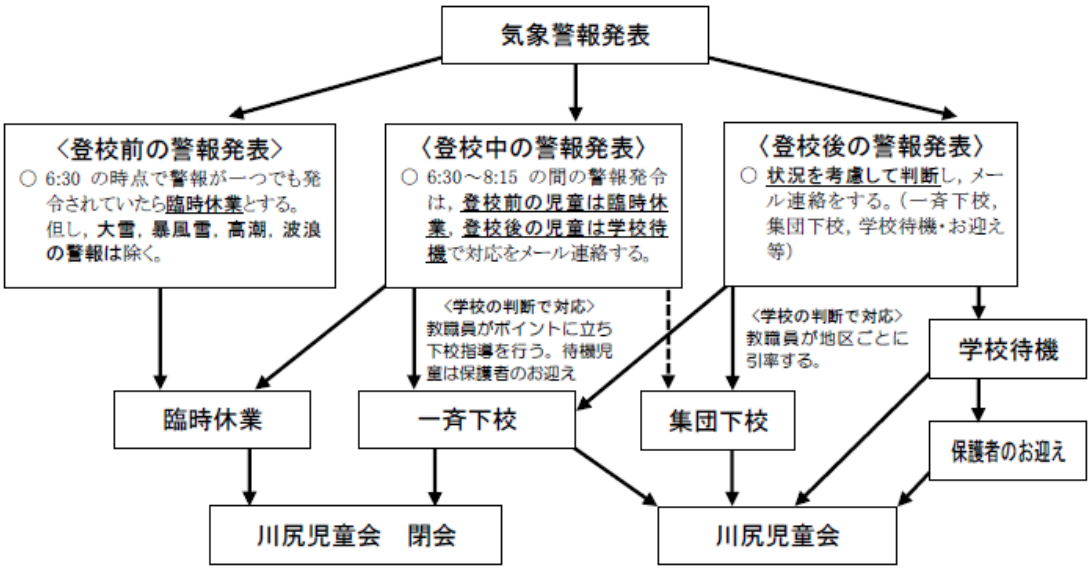
令和８年１０月１日
呉市立川尻小学校

２学期が始まり約一か月が経過しました。今年は例年と比べ，暑さも和らぎ，過ごしやすい季節となりました。と同時に，停滞する秋雨前線や台風の季節にもなりました。台風は近年大型化する傾向にありますので，来ないでと願うばかりです。また，９月には大雨警報が児童の帰宅前と朝６時３０分前に呉地方に発令されました。その結果，保護者の方に迎えに来ていただいたり，学校が臨時休校になったりしました。急な対応となりましたが，保護者の皆様には，速やかにお迎えに来ていただくなど対応していただきましたことに，心より感謝申し上げます。また，臨時休校につきましても，ご家庭での児童の安全確保や過ごし方についてご配慮いただき，ありがとうございました。休校になる基準については既にお知らせしていますが，今一度ご確認をお願いします。

気象警報発表時等の対応マニュアル

呉市では，天気予報で警報が発表された場合，小学校の子ども達の安全のために次のように対応しますので，ご理解ご協力をお願いいたします。
なお，警報が発表された時は，「保護者連絡システム（tetoru)」を通じて情報発信します。

警報は「呉地方」に警報が発表された場合です。ＮＨＫの放送で判断してください。



◇ 台風接近の有無に関わらず，午前６時３０分の時点で「呉」に気象警報が一つでも発表された場合は「臨時休業」とします。（大雪，暴風雪，高潮，波浪の警報は除く）

◇ ＮＨＫ放送をご覧になり，ご家庭で判断してください。自宅付近の状況によっては保護者の判断で登校を見合わせたり遅れさせたりされても結構です。その際には学校へご連絡ください。

◇ 警報発表中は，非常事態のため不要不急の外出はさせないことと，家庭での過ごし方をお子様と確認しておいてください。

◇ 登校後に警報が発表され，「一斉下校」又は「集団下校」する場合，どこに帰るか，家庭で確認していてください。（児童連絡票に記入してください。）

２学期の大きな行事といえば，なんといっても１１月に行われる学習発表会です。すべての各学年で練習が始まろうとしており，児童の意欲が感じられます。本番まで１か月ちょっと，行事を通して児童が成長できるよう支援していきたいと思っています。

６年生　四国への修学旅行
～仲間と学び，心に残る二日間～

９月１７日から１泊２日で，６年生が四国に修学旅行に行きました。

１日目は，橋の博物館とも言われているしまなみ海道を渡り，瀬戸内海の美しい景色を眺めながら，愛媛県へ向かいました。橋から見える島々や海の景色に子供たちからは「きれい」という声が聞こえてくるなど，旅への期待も一層高まっていました。

愛媛県のとべ動物園では，たくさんの動物を間近で観察しました。とべ動物園では６月に２頭のジャガーの子供が生まれており，その名前を投票しました。結果，「砥黄」（とき）と「砥黒」（とく）に決定したそうです。命名は９月２０日に締め切られたので，６年生のみなさんの１票が入っているかもしれません。

その後，愛媛県総合科学館で見学・体験を行った後，日本で３番目に大きいプラネタリウムで星の学習をしました。

宿泊は，国民休暇村瀬戸内東予に宿泊しました。

２日目は，午前中に今治城を見学し，香川県にある中野うどん学校でうどん打ち体験をしました。生地をこねたり，のばしたり，切ったりと，友達と協力しながら楽しんでうどん打ち体験ができました。自分たちで打ったうどんはおみやげになりました。そして，香川県の食文化にも触れることができました。

午後は，四国水族館を訪れ，瀬戸内海をはじめとする四国の豊かな自然について学びました。楽しみにしていたイルカショーでは，イルカの躍動感あふれるパフォーマンスに大きな歓声が上がっていました

その後，瀬戸大橋を渡り，岡山県経由で川尻に戻りました。この二日間，心配された雨もほぼ影響もなく，いろいろなことを学ぶとともに，子供たちの笑顔がたくさん見られ，仲間との絆も一層深まったように思います。



